

令和 3 年度（第 26 期）定期総会

議 案 書



日 時：2021 年 3 月 7 日（日） 13:00より

（12:30 受付開始）

場 所：湖北台近隣センター

岳人あびこ

岳人あびこ 令和 3 年度(第 26 期)定期総会次第

(2021 年3月～2022 年2月)

日 時 : 2021 年 3 月 7 日 (日) 13:00～

場 所 : 湖北台近隣センター 会議室

議事ならびに議案 :

12:30～ 受付開始(会費納入) 会場設営

13:00～ 開 会

総会議長・書記選出

総会成立要件確認

(会員総数 名、出席者 名、委任状 名、計 名)

会長挨拶

総会議案

1 号議案 第 25 期活動報告

2 号議案 第 25 期会計報告

1～2 号議案質疑応答・採決

3 号議案 第 26 期役員、監事ならびに新リーダーの選出

3 号議案質疑応答・採決

4 号議案 第 26 期活動方針

5 号議案 第 26 期予算

4～5 号議案質疑応答・採決

6 号議案 会則の一部変更

その他全体討議・質疑応答

総会議事終了、議長解任

新役員、新リーダー、新入会員の紹介

会長挨拶

15:00 閉 会

26 期 第1回定例集会

15:10～ 山行計画・山行報告

その他報告事項

以 上

令和2年度（第25期） 岳人あびこ活動実績

スローガン： 行きたい山から行ける山に・目標をもって質の高い登山を

創立25周年記念に向けて岳人あびこのこれからを考えよう

今年度は総会当日からコロナの対応に追われた1年でした。幸いにも罹患者もなく、コロナの蔓延状態を見ながら目いっぱいの活動ができたことは全会員の力です。オンラインを活用しての会議や打合わせは今後の会活動の方法の一つとして提起されました。

1. 活発な山行と質の向上

山行部が中心となり、全会員が参加することを前提に3つのワーキンググループに分かれ「リーダーについて」「山のグレーディング」「登山における法的責任と緊急時の対応」を課題としてオンライン会議が活発に行われました。参加者全員が発言し、意見を述べることで会員それぞれの思いが理解できる取り組みでした。25周年記念に向けて、これからの岳人あびこのあり方を考える何よりの機会といえます。

（1） 計画的な教育研修（机上）の実施と新人教育は継続して行いました。

（2） リーダーグレードアップ研修の実施は見送られました。

2. 安全登山と事故防止

（1） 山行数が少ない中でコロナ禍での会員の体力低下について確認しました。

（2） 独自の山のグレーディングの検討と安全登山の取り組みが行われました。

3. 会活動の活性化

（1） コロナ禍で予定していた行事山行が全て中止となりましたが、担当実行委員はギリギリまで実施内容について話し合い、新人歓迎・忘年山行（幹事会方式）市民登山（実行委員会方式）の取り組み方法について明確にしました。

（2） ホームページ会員コーナーを利用した会員間の情報・書式の共有を行いました

（3） 担当者の尽力によりコロナ禍でもやまたんは途切れることなく発行することができました。やまなみ18号発行は予定通りの編集が進められています。

4. 地域の登山愛好者との交流と安全登山情報を地域へ発信

（1） 「市民登山」と「公開登山」は中止しました。

（2） ホームページから登山情報を迅速に発信し、入会等に関する問い合わせが複数件ありました。

5. 県連や他の山岳団体との交流

（1） 県連理事、ハイキング委員は各委員会へ参加しました。

（2） 教育遭難対策研修会（千葉県スポーツセンター）・千葉県連交流山行（裏筑波）に参加しました。

（3） 個人参加で外部研修に参加し、新しい分野に取り組みました。（沢山行）

令和2年度(第25期) 定例・準定例山行実績

2021年2月11日現在

年 NO	NO	月日	山名	山域	形態	目的	リーダー (企画)	G	会員	会友
1	1146	2020/7/5	鋸山	房総半島	日帰り	房州低名山鋸山に登る	佐藤・白崎	1A	9	
2	1147	7/19	日光高山	日光	日帰り	コロナに打ち勝つ免疫力向上と滝と花と温泉を楽しむ	高橋芳	1A	18	
3	1148	8/10	御岳山～日の出山	奥多摩	日帰り	森の妖精 レンゲショウマの鑑賞	秋山	1A	12	1
4	1149	8/21～22	半月山～阿世湯峠・切込刈込湖	日光	旅館泊	秋山トレーニング・避暑・リフレッシュ	高橋芳	2A	14	
5	1150	9/10～12	高妻山～乙妻山・飯縄山	北信	バンガロー泊	「戸隠富士」に登り十三仏を巡る	佐藤	3C	8	
6	1151	9/27	磐梯山	磐梯・吾妻連峰	日帰り	雄大な磐梯山に登る	藤家	1B	22	
7	1152	9/29～30	焼岳	北アルプス南部	ペンション	アルプスの紅葉・展望	桐生	2B	5	
8	1153	10/2～3	日光白根山	日光山系	旅館泊	関東最高峰からの眺望を楽しむ	佐藤（細谷）	2B	9	
9	1154	10/11～12	那須岳	那須	旅館泊	紅葉の那須連山を歩く ランプの宿に泊まる	村越	2B	9	
10	1155	10/15～16	信越トレイル	信越	民泊泊	ブナの里を歩く	矢野貞	2B	10	
11	1156	10/21～22	檜洞丸	西丹沢	小屋泊	秋の花々と木々の紅葉を楽しむ	齊田	2B	7	
12	1157	10/29～11/1	大杉谷～大台ヶ原	南紀台高山脈	小屋泊	秘境大杉谷の渓谷美と紅葉の大台ヶ原を訪ねる	高橋芳	3B	6	
13	1158	10/30～31	横尾山・瑞牆山	奥秩父	小屋泊	岩峰と紅葉・温泉を楽しむ	郷田	2B	4	
14	1159	10/31	滝子山	中央沿線	日帰り	圧倒的な存在感のある山に登る	藤家	2B	12	
15	1160	11/7	大菩薩嶺	大菩薩	日帰り	晩秋の稜線を歩く 富士山・南アルプスを眺める	矢野裕	1A	6	
16	1161	11/14	北高尾山稜	中央沿線	日帰り	静かな山歩き	中村育	1A	18	
17	1162	11/15	筑波山	常陸	日帰り	千葉県連他会との交流山行	深草	1A	3	
18	1163	11/22	第14回手賀沼クリーンハイク	我孫子柏	日帰り	地元手賀沼に親しみ自然環境に思いを寄せる	小島洋	1A	14	
19	1164	12/19	小櫃川・四郎治沢	房総半島	日帰り	読図しながら房総のナメ沢を歩く	白崎	2B	7	
計 19回									193	1
参加者数(延べ)									193名	

令和2年度 教育研修実績

1. 机上研修（講義20:00～20:45）

実施日	研修場所	対象者	研修内容	講師
3月 1日	総会・定例集会	新人	新人の自己紹介、オリエンテーション	全 員
4月 1日	定例集会	会員	事故事例から学ぶ山の安全対策(延期)	武 内
5月13日	定例集会	会員	山行に向けて地形図を知る(スマホアプリも)(延期)	矢澤氏
6月 5日	定例集会	会員	山登りのための体力づくり(延期)	北田、大山
7月 1日	定例集会	会員	山の天気を知る	大 平
8月 5日	定例集会	会員	緊急時の対応(法的対応)	深 草
9月 2日	定例集会	会員	登山時の体の異常と事故対応	高橋芳
10月 7日	定例集会	会員	山での食事のとり方	矢野貞
11月 4日	定例集会	会員	体力づくりと山のグレーティング(登りたい山に登るため)	佐 藤
12月 2日	定例集会	会員	植物の雌雄	小 野
1月 6日	定例集会	会員	登山の基礎 (延期)	郷 田
2月 3日	定例集会	会員	一年を振り返って(グループ討議(延期))	総務部

2. 実技研修

実施月	山 名	対象者	研修内容	講師
3 月	三浦富士	会員	新緑の里山(中止)	高橋富
4 月	筑波山	会員	地元の山、春の花(中止))	全 員
5 月	丹沢山	会員	シロヤシオを楽しむ(中止)	新 谷
6 月	青木ヶ原樹海	会員	地形図を知る (中止)	田 村
7 月	幌尻岳	会員	日高山脈の盟主に登る(中止)	北 田
8 月	間ノ岳～農鳥岳	会員	雄大な南アルプスを楽しむ(中止)	高橋芳
9 月	栗駒山	会員	日本一と言われる紅葉を訪ねる(中止)	大 畠
10 月	巻機山	会員	紅葉の山歩きと展望 (延期)	本 田
11 月	北高尾山稜	会員	静かな山歩き	中村育
12 月	大菩薩嶺	会員	大菩薩峠を訪ねる	土 田
1 月	安達太良山	会員	厳冬期の冬山を歩く(中止)	白 崎
2 月	新人卒業山行	会員	新人による山行計画と山行の実施(延期)	新 人

令和2年度 新人教育研修 報告

毎月定例集会の前（第一水曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ、1月と2月ズーム集会の前30分（19：20～19：50）

新人担当：大平・外崎

実施日	内容	担当者
3/1（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定）	大平・外崎
4/1（水）	山の服装と装備（無雪期）、パッキングの仕方 ⇒服装と装備の揃え方、選び方を教わった	大畠
5/13（水）	山の歩き方、ストックの使い方と扱い方 ⇒歩き方の基本を丁寧に説明して頂いた	村越
6/3（水）	山行計画の立て方 ⇒山行計画書はなぜ必要か？計画書作りのポイントなど説明	大平・外崎
7/1（水）	山行計画書の作成（実際に練習してみる） ⇒行先は筑波山。コースは自由。見事な計画書が完成した	新人 大平・外崎
8/	研修なし	
9/2（水）	山行中の食料と水の飲み方 ⇒登山中の水分補給とエネルギー補給の重要性について	桐生
10/7（水）	地図の読み方 ⇒勤務等で受講生が集まらず、残念ながら自宅学習となった	矢野裕
11/4（水）	山の天気 ⇒登山の楽しみは天候に左右される。山行前に天気を予測しよう	大平
12/2（水）	事故発生時の緊急連絡の仕方 ⇒自力救助と救助要請の連絡の仕方	武内
1/6（水）	山小屋とテント生活の基本 ⇒山小屋宿泊の際のマナーとテント泊一般についての説明	斎田
2/3（水）	山での怪我・事故の応急手当 ⇒低体温症と起こりやすい怪我の説明。実技は卒業山行の時に行う	外崎
3月中に実施予定	卒業山行（テントを設営し食事を作る） ⇒山行計画を立てて準備していたが、緊急事態宣言にぶつかり延期	新人 大平・外崎

総務部 令和2年度(第25期)活動報告

1. 会員の年齢構成(R3/2/10 現在)

(退会会員除く)

年齢	男	女	計	%
70歳以上	11	17	28	53.8
65～69	4	4	8	15.4
60～64	3	5	8	15.4
55～59	5	1	6	11.5
50～54	0	2	2	3.9
45～49	0	0	0	0
40～44	0	0	0	0
39歳以下	0	0	0	0
計	23	29	52	100
平均年齢	68.0	67.9	67.9	

2. 会員異動状況(R3/2/10 現在)

	男	女	計
R2/2/29 現在 会員	23	27	50
会友	3	2	5
退会者(会員)	1(注1)	0	1
退会者(会友)	1(注2)	0	1
会員から会友へ	0	0	0
会友から会員へ	1(注3)	0	1
入会(新年度)	0	2(注4)	2
入会(期中)	0	0	0
R3/2/10 現在 会員	23	29	52
会友	1	2	3

(注1)村松、(注2)石垣、(注3)大山、(注4)千葉、吉川

3. 定例集会出席状況(会員のみ)

月日	3月 1日	4月	5月	6月	7月 1日	8月 7日	9月 3日	10月 7日	11月 4日	12月 3日	1月 6日	2月 3日
曜日	日曜				水曜	金曜	木曜	水曜	水曜	木曜	水曜	水曜
場所	湖北台				アビスタ	近隣センター(並木本館)	近隣センター(並木本館)	アビスタ	アビスタ	近隣センター(並木本館)	ズームにて開催	ズームにて開催
出席数	44				37	36	41	43	47	42	39	39
出席率	83				70	69	79	83	90	81	75	75
会員数	53				53	52	52	52	52	52	52	52

平均出席率 : 78%

4. 運営委員会で取り上げた主な事項

(運営委員会10回実施、臨時含む)

- ・3月1日第25回定期総会開催、高橋会長活動方針のもとスタート。
スローガン「行きたい山から行ける山に・目標をもって質の高い登山を」
- ・コロナ感染防止に向け4月山行は全て中止とし、5月定例山行も中止決定。
- ・コロナ禍により4、5、6月の定例会中止。情報伝達はメール、リモートで実施。
- ・9月に延期した磐梯山市民登山を中止とし準定例山行とし会員対象山行に変更し実施。
- ・村松山行部長退会に伴い佐藤山行部長代行就任。
- ・25周年記念行事に関し会員のアンケート実施し集中登山、オリジナル記念品等の合意を得る。
- ・リーダーのあり方を始め3ワーキンググループで検討実施。
- ・1、2月の定例会及び今後の運営委員会、山行部会をリモート (Zoom) で実施方向付け。

会報部

令和 2 年度（第 25 期）活動報告

1. やまたん発行実績

月号	山行計画	山行報告	その他の主な内容	頁数	編集担当	発行部数 メール 発信 数
3	2	4	総会開催のお知らせ	15	矢野貞	55
4	14	1	定期総会報告	18	中村育	55
5	0	0	近況報告①ーコロナ禍の中でー	14	↓	55
6	0	0	近況報告②ーコロナ禍の中でー	14	↓	55
7	1	1	山小屋支援について、寄稿（散策・探訪）	14	↓	55
8	6	2	寄稿気象による遭難、コロナ下の生活	20	↓	55
9	4	2	運営委員会及び山行部会議議事録	10	郷 田	54
10	6	1	25 周年記念行事アンケート、事故防止・経験交流集会の案内	16	↓	54
11	3	6	次年度山行希望調査、リーダーのあり方検討等 WG	21	↓	54
12	5	7	労山カード更新について	26	矢野貞	54
1	5	1	新人紹介（千葉さん、細谷さん、吉川さん）	13	↓	54
2	1	0	今期登った山の写真集、労山基金の継続申込について、	11	↓	54

2. やまなみ発行実績

2020 年は発行無し

3. ホームページ

担当：藤家一仁 松下寿男

・山行も少なかつた事等から HP 更新が少なく発信力に欠けた。

・次年度は体制も見直し、発信力の強化を図る。

装備品リスト一覧表 (令和3年2月28日現在)

種類	品名・型式		数量	付属品
テント類	7人用テント(ひさこ)スーパーライト		1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート6.9kg
	4人用テント(#3)		1張	フライシート、ポール、ペグ、3.4kg
	4人用テント(#6)		1張	フライシート、ポール、ペグ、3.9kg
	4人用テント(冬用)平成18年度購入		1張	ポール、ペグ、2.6kg
	2人用テント(#5)		1張	フライシート、ポール、ペグ、2.4kg
	2人用ツェルト		1張	ポール付き 830g
	2人用ツェルト		2張	460g、430g
	マット 大(150×200)		2枚	
	マット 小(100×200)		5枚	
	タープ		1張	4.0kg
コップフェル	新アルミLL		1組	ヤカン1.4ℓ、お玉、しゃもじ、コップフェル2個組
	L型		2組	ヤカン0.9ℓ、お玉、しゃもじ、コップフェル2個組
ガスコンロ	プリムス P-123S		1組	300g(平成17年度 買換え・30年修理)
	プリムス P-123S(分離型低重心)		1組	300g(平成19年度 新規購入)
	ユニバーサル S1020 大		1組	550g
ランタン	プリムス IP2245 旧		1組	300g(平成29年度修理)
	プリムス IP2245 新		1組	300g(平成17年度 新規購入)
	電池式		1ケ	平成22年度 新規購入
会の旗	大 1、小 2		3枚	
救急パック	軽量型		5セット	300g～400g
	内容	○傷の手当	マキロン、救急絆創膏、滅菌パッド(数種類)、滅菌ガーゼ	
		○捻挫・骨折	パテックス、テーピング	
		○その他	ポリ手袋、ガーゼ、三角巾、救急シート、ハサミ	
その他	シュラフ(スリーシーズン用)		2ケ	
	補助ザイル 8mm×20M		4本	内2本はエバードライ、0.63kgと1.1kg
	カラビナ、安全環付き(3ケ)		3ケ	
	エイト環(シモンノエイト環カラー)		2ケ	
	シュリング		2本	
	フラッグポール		15本	
	鍋〈大〉1、〈中〉1		2個	
	ヘルメット		2ケ	
	ハーネス(DMMアルパインハーネス)		3ケ	
	ワカン(アルミワカン)		3ケ	
	ピッケル		3本	
	ブルーシート 6畳サイズ		4枚	
	ショベル(ポリカーボネイト製)		2本	新1本、旧1本
	ゲスト参加用名札		70ケ	
	千葉労山 エコ腕章		9枚	
	歌集		30冊	
	充電器		1ケ	平成29年購入
	ラジオ		1個	
	アイゼン(10本爪)		1個	石垣さんより

岳人文庫所有目録

令和3年(2021)年2月22日 現在

管理者 教育研修委員

岳人文庫担当 大山

1. 書籍

番号	書籍名	著者	出版社
1	関東・越後の避難小屋	高橋信一	(有) 随想舎
2	中高年登山トラブル防止小事典	堀川虎男	(株) 大月書店
3	山がくれた百のよろこび	(株) 山と溪谷社編	(株) 山と溪谷社
4	山の遭難	羽根田 治	平凡社新書

	タイトル名	メディア	編者等	製作
1	山の歩き方 (ビデオ登山学校第2巻)	DVD		山と溪谷社
2	山で遭難しないために (ビデオ登山学校第4巻)	DVD		山と溪谷社
3	雪山を楽しむ (ビデオ登山学校第6巻)	DVD		山と溪谷社
4	ブナの巨木の精霊たち	DVD	坪田和人	廣済堂出版
6	ブナ林の表情	DVD	坪田和人	廣済堂出版
6	山の気象と地図の読み方 (中高年のための登山学)	DVD	岩崎元郎	山と溪谷社
7	一般登山のセルフレスキューABC	DVD		山と溪谷社
8	美しき日本の山々 (映像と音楽)	BD		NHK
9	深田久弥の日本百名山	BD		山と溪谷社
10	花の百名山	BD		山と溪谷社

2. カシミール3D (地形図ソフト)

プログラムインストールソフト (地形図データ含む) DVD

解説本 入門編

解説本 応用編

【県連活動報告】担当 室崎 宏治

1. 理事会 開催日時 開催場所

毎月 第三木曜日 19:00～21:00

船橋市西部公民館

covid19の影響で中止の時もあった

2. 行事 3月7日県連第55期総会

場所:天台スポーツセンター 中止 メールにて決済可決

3. その他

11月17日 事故防止・経験交流集会 天台スポーツセンター 2名参加 高橋会長、北田
登山時報の購読促進

4. 女性委員会の開催

5. 労山カレンダーの販売斡旋（岳人あびこ 18 部購入）

6. 県連事故報告（岳人あびこ 0 件）

【ハイキング委員会】担当 深草 茂美

・会議

県連事務所に主にてウィークデイ山行と房総ロングハイクの山行計画を協議した。

通常は概ね隔月開催であるが、新型コロナ感染影響で以下の3回の開催となった。

7月28日(火)、10月13日(火)、12月08日(火)

・ハイキング

以下のハイキングを計画したが新型コロナ感染の影響で実施を見合わせた。

・ウィークデイ山行 2020 6/11(木)玉原高原

・房総ロングハイク 2021 1/30(土)首都圏自然歩道房総海岸線(浪花から御宿)

・「県連 千葉ニュース7月号」にハイキング委員会・リレーエッセイ「山行記 丹沢山」を寄稿。

【自然保護委員会】担当 小島洋子

開催日時 隔月 第二木曜日

開催場所 県連事務所

・自然保護委員会活動の一環として11月22日(日)に手賀沼クリーンハイクを行い、清掃を行った。

参加者(14名)

ゴミの量:ペットボトル 980g、ビン 40g、缶 1.5g、燃えるゴミ 6,230g

・リニア建設署名活動 引続き取り組んで行く

【海外委員会】

今年度はコロナのため中止

令和2年度(25期) 会計報告 及び 会計監査報告

1. 一般会計

総 収 入		866,036
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	前年度繰越金	366,033
	会費・入会金	498,000
	その他の収入	2,003
	積立金取り崩し金	0
総 支 出		468,665
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	運営費	38,243
	会報費	18,600
	行事費	37,805
	装備費	70,000
	県連	184,017
	予備費	0
	積立金	120,000
次年度繰越金		397,371

2. 積立金会計

総 合 計 (R1年度残金 529,351円)		190,004
内 訳	記念行事	0
	遭難対策	0
	やまなみ発行	100,000
	寄付金	90,000
	積立口座利息	4
次年度繰越金		719,355

以上会計報告をいたします。

令和3年2月28日

会計

郷田 進

監査の結果、適正であることを認めます。

令和3年2月28日

監事

大畠 清江

監事

高橋 富美子

令和2年度(第25期) 会計内訳

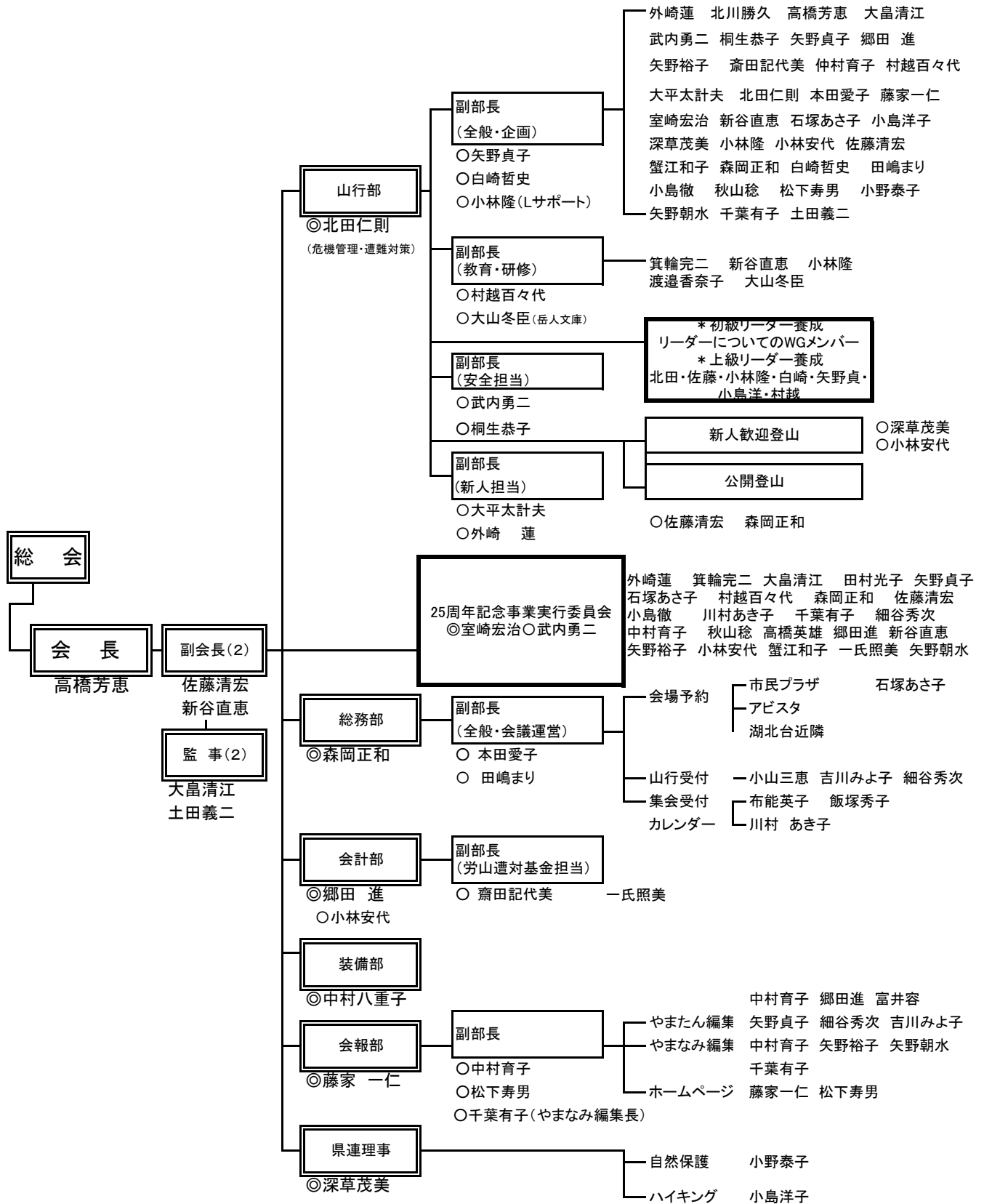
1. 一般会計

令和3年2月28日現在

区分			令和2年度	令和2年度	増減	備 考
			予算	実績		
収入の部	前年度繰越金		366,033	366,033	0	
	会費	会費・会友会費	477,000	477,000	0	9,000×53名
		会友	15,000	15,000	0	5000×3名
		入会金	6,000	6,000	0	3,000×2名
		小計	498,000	498,000	0	
	その他収入	ゲスト参加	7,000	2,000	△ 5,000	1,000×2名
		行事山行等余剰金	0	0	0	
		その他	0	3	3	一般会計利息
		小計	7,000	2,003	△ 4,997	
	積立金取り崩し金		0	0	0	
収入合計		871,033	866,036	△ 4,997		
支出の部	運営費	会場使用料	33,000	21,310	△ 11,690	市民プラザ・アビスタ他
		総会費	33,000	16,603	△ 16,397	懇親会費
		募集広告費	3,000	0	△ 3,000	募集用ポスター印刷代
		研修会・事務費・雑費・その他	2,000	330	△ 1,670	
		小計	71,000	38,243	△ 32,757	
	会報費	やまたん発行・発送	0	0	0	
		やまなみ発行・発送	0	0	0	印刷代、配達送料
		ホームページ回線利用料	18,600	18,600	0	
		小計	18,600	18,600	0	
	行事費	講演・講習会費	20,000	0	△ 20,000	
		行事山行(新人歓迎・忘年)	60,000	34,805	△ 25,195	中止(下見代×2回のみ)
		ゲスト保険振込料	0	3,000	3,000	
		公開登山	10,000	0	△ 10,000	
		教育研修雑費	5,000	0	△ 5,000	
		小計	95,000	37,805	△ 57,195	
	装備費	山行装備等購入費	70,000	70,000	0	テント代次年度取得
		装備補修費・消耗品費	20,000	0	△ 20,000	
		小計	90,000	70,000	△ 20,000	
	県連	連盟費分担金	184,100	184,017	△ 83	3600×(50名+1)+手数料
		総会参加交通費	10,000	0	△ 10,000	中止
		小計	194,100	184,017	△ 10,083	
	予備費		20,000	0	△ 20,000	
	積立金	記念行事積立費	0	0	0	
		遭難対策費	0	0	0	
		やまなみ発行費	100,000	100,000	0	
		共同装備品	20,000	20,000	0	
		小計	120,000	120,000	0	
支出合計		608,700	468,665	△ 140,035		
次年度繰越金		262,333	397,371	135,038		

2. 積立会計

区 分 (R1年度残金:529,351円)		令和2年度 繰越金	令和2年度 実績	増減	次年度への繰越金
		529,351	529,351	70,000	(719,355円)
内訳	記念行事	0	0	0	(182,575円)
	遭難対策	0	0	0	(346,634円)
	やまなみ積立	100,000	100,000	0	(100,000円)
	共同装備品	20,000	90,000	70,000	(9万円)テント更新分7万を含む。
	その他	4	4	0	(146円)



(注)運営委員会は、会長、副会長、部長(◎印)、副部長(○)で構成

令和 3 年度（第 26 期） 岳人あびこ活動方針（案）

スローガン：全会員の意見を基に活発な会運営と 25 周年記念行事を成功させよう

コロナ禍で学んだ新しい山行形式と感染対策を継続し、会員相互の多様性を認め合いながら、常に成長するかけがいのない山仲間として安全で楽しい登山活動を続けましょう。

1. 活発な山行と質の向上

- （1）参加者全員で役割を分担し、自立するグループ登山の実施
- （2）目標の山に向けて各自のトレーニング・技術の研鑽と感染対策の徹底
- （3）リーダー間・会員間の技術の伝達と情報の共有
- （4）必要や希望に応じた個人山行の報告と機関紙への掲載

2. 登山知識・技術の向上

- （1）計画的な教育研修（机上）の実施と実技研修
- （2）初級リーダー研修・上級リーダー養成研修の実施
- （3）新人教育の実施

3. 安全登山と事故防止

- （1）ヒヤリハット・インシデント報告書を検証し、安全登山への知識の共有
- （2）リーダー・サブリーダーの具体的な役割の確認と周知
- （3）山のグレーディングの見直し・科学に基づいた基礎知識の習得
- （4）緊急時体制・山行規定・マイカーマニュアルの確認と見直し

4. 会活動の活性化

- （1）会員・会友の総力で 25 周年記念行事の催行と参加
- （2）全員で取り組んでいるワーキンググループの総括と今後の活動への提言
- （3）やまとんとやまなみの発行と負担軽減への対策と会員の協力
- （4）ホームページ機能の共有と会員間での活用
- （5）会員のアイデアや意見を会運営に反映し、担当者の裁量を重視
- （6）対面会議に加え、リモートを活用した緊急事態への対応、勤労者・高齢者・家族介護者が参加しやすい会議や打ち合わせの実施

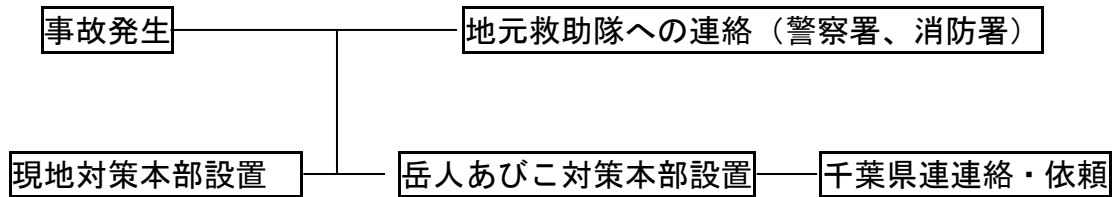
5. 登山を通して市民交流と安全登山の啓発

- （1）入会希望者を対象にした「公開登山」の実施
- （2）ホームページから登山情報、登山の楽しさを発信

6. 県連や他の山岳団体との交流

- （1）県連理事会、各種委員会への参加
- （2）県連行事、研修会への参加
- （3）その他の外部研修会への参加

岳人あびこ緊急連絡体制



岳人あびこ緊急連絡網(04)

① 高橋芳恵	7184-3063	⑥ 佐藤清宏	7132-2696
② 北田仁則	7162-0936	⑦ 新谷直恵	7183-1514
③ 矢野貞子	7184-2621	⑧ 森岡正和	7123-6076
④ 白崎哲史	7185-1768	⑨ 郷田 進	7184-5266
⑤ 小林 隆	7185-5350	⑩ 室崎宏治	7149-3949

その他連絡あり次第、全員が協力する。番号は連絡順で、留守の場合は次の人に連絡する。先般配布しているリーダー部員の携帯番号表も活用の事

事故発生⇒1. 二次遭難を防ぐための処置をする。2. **自力で下山できるか判断**

3. **出来ない場合**⇒地元警察へ連絡。(携帯電話、山小屋、無線、伝令等)

その他近くのパーティーへの救助依頼

その時、必ず下記の事項をメモ書きして置く。

日時 場所 パーティー名 代表(リーダー名) 事故者の状況説明 ヘリ、救急車の有無
事故発生箇所周辺の状況(近くの目印・岩場・樹林帯・沢等)天候 風等

4.所属団体への一報⇒留守宅本部を通して出来る限り上記内容を伝える。

又、その際応援・救助・捜索⇒必要か、否か

5.連絡体制の確立 現地の所在と連絡手段

千葉県連連絡体制

会長 広木 国昭 090-8316-2020

県連事務所 043-306-1190

山行には必ず労山会員証を持参しよう！！

2021(令和3)年度山行計画[案]

行事山行

NO	月	山 名	山 域	目 的	形 式	泊 数	G	リーダー	企画 /提案
1	3	棚横手山～甲州高尾山	中央線沿線	桃源郷を愛でる	日帰り		2B	郷田	
2	4	神峰山～羽黒山～鞍掛山	常陸	新緑&桜を楽しむ	日帰り		1A	藤家	
3	4	宝篋山～小町山～千代田アルプス	東筑波	身近な低山縦走	日帰り		2A	大島	
4	4	裏筑波	常陸	カタクリ・ニリンソウ	日帰り		1A	秋山	
5	4	笹尾根(積寄山～土俵山)	奥多摩	新緑の尾根歩き	日帰り		2A	本田	
6	4	高松山	丹沢	春の丹沢の山を楽しむ	日帰り		1A	田嶋	川村
7	4	高川山	中央線沿線	新緑と富士山の展望を楽しむ	日帰り		1A	矢野朝	
8	5	大室山～加入道山	丹沢	シロヤシオを見る	旅館泊	1	2B	高橋芳	
9	5	三頭山	奥多摩	新緑のブナ林を楽しむ	日帰り		2A	小林安	
10	5	三嶺・銅山峰～西赤石山	四国	四国一美しい稜線・産業遺産とアケボノツツジ	山麓泊	3	2B	千葉	
11	5	天城山	伊豆	新緑と天城シャクナゲを楽しむ	日帰り		2A	土田	
12	5	アポイ岳・伊達紋別岳	北海道南部	高山植物の宝庫花のアポイ岳と早春の花咲く伊達紋別岳を歩く	旅館泊	3	2B	大平	小野
13	5	三頭山～向山～余沢	奥多摩	新緑の樹林帯を歩く	日帰り		2A	中村育	
14	5	ウトウの頭	奥多摩	新緑を楽しむ	民泊泊	1	2B	大島	田村
15	5	陣馬山	奥多摩	相互の親睦を深める	日帰り		1A	藤家	一氏
16	5	丹沢山	丹沢	シロヤシオを楽しむ	小屋泊	1	2B	新谷	
17	5	美し森～天女山	八ヶ岳周辺	新緑を楽しむ	日帰り		1A	齊田	
18	5	飯豊山、大日岳	飯豊連峰	残雪期の飯豊連峰を堪能する	小屋泊	4	3B	白崎	
19	6	戦場ヶ原	日光	戦場ヶ原を彩るズミの花を愛でる	日帰り		1A	小野	
20	6	白毛門	谷川連峰	一ノ倉沢等谷川岳東壁を望む展望の山へ	日帰り		2A	小島徹	
21	6	赤岳～阿弥陀岳	八ヶ岳	頂上小屋に泊まり360度のパノラマサンセット、ご来光を愉しむ、	小屋泊	1	2B	大島	大山
22	6	黒班山	浅間山周辺	浅間山を見に行く	日帰り		2A	矢野裕	
23	6	甲武信岳	奥秩父	百名山に登る 石楠花を見る	小屋泊	1	2B	北田	
24	6	平標山	谷川連峰	花畑を楽しむ	日帰り又は小屋泊		2B	高橋芳	
25	7	幌尻岳	日高山脈	日高山脈の最高峰に登る	小屋泊	3	3C	佐藤	
26	7	鹿島槍ヶ岳～五竜岳～唐松岳	後立山連峰	八峰キレット越え	小屋泊	3	3C	小島洋	
27	7	月山	出羽山地	出羽三山の主峰に登る 花の百名山に登る	小屋泊	1	2B	石塚	
28	7	焼石岳	焼石神室連峰	日本二百名山に登る 花の山を楽しむ	小屋泊	1	2A	北田	
29	7	苗場山	三国山脈	山頂に広がる湿原と点在する池塘を楽しむ	小屋泊	1	2A	村越	
30	8	蝶ヶ岳	北アルプス南部	テント泊・自炊の実践	テント泊 &小屋泊	2	2B	白崎	小山
31	8	赤石岳	南アルプス南部	南アルプスを楽しむ	小屋泊	3	3C	矢野貞	

NO	月	山 名	山 域	目 的	形 式	泊 数	G	リーダー	企画 /提案
32	9	火打山・妙高山	頸城・海谷	上信越の2名山と温泉	山麓小屋	2	2A	千葉	吉川
33	9	磐梯山	磐梯・吾妻 連峰	今年こそ登りたい	日帰り		2A	松下	
34	9	奥穂高岳	北アルプス南部	穂高主峰への王道をたどる	小屋泊	2	3B	森岡	
35	9	苗場山	三国山脈	高層湿原の草紅葉	小屋泊	2	3B	外崎	
36	9	燧ヶ岳	尾瀬	尾瀬の草紅葉と百名山	小屋泊	1～2	2B	秋山	
37	9	爺ヶ岳～鹿島槍ヶ岳	北ア後立山	紅葉の北アルプス稜線歩きを楽しむ	小屋泊	2	3B	深草	
38	9	八甲田山・岩木山	東北北部	錦秋の東北の山に登る	旅館泊	3	2B	佐藤	
39	10	奥穂高岳	北アルプス南部	紅葉の涸沢を望む	夜行小屋	2	4C	小林隆	
40	10	至仏山	尾瀬	尾瀬のシンボル百名山に登る	小屋泊	1	2A	矢野朝	
41	10	高畑山～倉岳山	中央線沿線	大月市秀麗富嶽12景の山	日帰り		2A	蟹江	
42	10	男体山	日光	紅葉の山歩きを楽しむ	日帰り		2A	深草	
43	10	赤沢山・稲包山	上信越	群馬100名山に登る	旅館泊	1～2	2B	室崎	
44	10	八十里越え	越後	紅葉の八十里越え古道を歩く	テント ・民泊	2	2B	白崎	
45	10	武奈ヶ岳	比良山地	関西の山を歩く	小屋泊	1～2	2B	室崎	
46	10	横尾山・金峰山・瑞牆山	奥秩父	川上村の山を歩く集中登山	小屋泊	1～3	2B	室崎	
47	11	笹尾根(浅間峠～和田峠)	奥多摩	紅葉の尾根歩き	日帰り		2A	本田	
48	11	高水山～棒ノ折山	奥多摩	奥多摩から奥武蔵への縦走	日帰り		2A	小島徹	
49	11	鶴峠～三頭山	奥多摩	紅葉	日帰り		2A	桐生	
50	11	四阿山	菅平周辺	ヨーロッパアルプスへ行った気分になる	旅館泊	1	2A	北田	細谷
51	11/14	桜山	西上州	新人歓迎山行	日帰り		1A	深草・小林安	
52	11	手賀沼クリーンハイク	我孫子・柏	労山クリーンハイク活動	日帰り		1A	小野	
53	12	仏果山	丹沢		日帰り		1A	矢野貞	飯塚
54	12	霧訪山	信州	クリスマス山行 北アルプス大展望	テント泊	1	2B	武内	
55	1	沼津アルプス	伊豆	沼津市街の南に連なる小山を越える	日帰り		2A	小島徹	
56	1	鎌倉アルプス	鎌倉周辺		日帰り		1A	高橋芳	飯塚
57	1	房総ロングハイク	房総	県連イベント	旅館泊	1	2A	小島洋	
58	2	北八ヶ岳	八ヶ岳	雪の北八ヶ岳を歩く	小屋泊	1	2C	村越	
59	2	三浦アルプス	三浦半島	伊豆半島を歩くシリーズ	日帰り		1A	室崎	
60	2			卒業山行	日帰り				

令和3年度 教育研修計画(案)

目的 (自立した登山者として、安全で楽しい山登りを目指そう)

1. 机上研修・・・(講義20:00～20:45)

実施日	研修場所	対象者	研修内容	講師
3月 7日	総会・定例会	新人	新人の自己紹介、オリエンテーション	全員
4月 7日	定例会	会員	事故事例から学ぶ山の安全対策	武内
5月 12日	定例会	会員	山行に向けて地形図を知る(スマホアプリも)	矢澤
6月 2日	定例会	会員	登山の基礎	郷田
7月 7日	定例会	会員	登山時にバテないために	外崎
8月 4日	定例会	会員	悲喜こもごもの登山添乗17年	大平
9月 1日	定例会	会員	緊急時の対応	深草
10月 6日	定例会	会員	山へ行くため、出発までの準備について	矢野貞
11月 3日	定例会	会員	コロナ対策について	室崎
12月 1日	定例会	会員	私の写真撮影術	白崎
1月 5日	定例会	会員	植物を楽しむ	小野
2月 2日	定例会	会員	一年を振り返って(グループ討議)	総務部

2. 実技研修・・・講師(リーダー)は定例会・山行報告の中で講習内容を報告する

実施月	山名	対象者	研修内容	講師
3月	棚横手山	会員	地図読み	郷田
4月	宝篋山～小町山～千代田アルプス	会員	身近な低山山行	大畠
4月	裏筑波	会員	筑波山を知る	秋山
5月	三頭山	会員	新緑を楽しむ	中村育
7月	焼石岳	会員	日本二百名山に登る。花の山を楽しむ	北田
8月	蝶ヶ岳	会員	テント泊、自炊の実践	白崎
9月	八甲田山・岩木山	会員	錦秋の東北の山に登る	佐藤
10月	高畑山～倉岳山	会員	大月市秀峰富岳12景の山を歩く	蟹江
11月	笹尾根	会員	紅葉の山歩きと展望	本田
12月	仏果山	会員	陽だまり山行(スマホの地図アプリ実施)	矢野貞
1月	鎌倉アルプス	会員	歴史を探る	高橋芳
2月	新人卒業山行	会員	新人による山行計画と山行の実施	新人

令和3年度 新人教育研修計画（案）

毎月定例集会の前（第一水曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ

新人担当：大平・外崎

実施日	内 容	担当者
3/7（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定）	大平・外崎
4/7（水）	山の服装と持ち物（無雪期）、ザックのパッキングの仕方	大畠
5/12（水）	山の歩き方、ストックの使い方と扱い方	村越
6/2（水）	山行計画の立て方	大平・外崎
7/7（水）	山行計画書の作成（個々に計画書を作成してもらう）	新人 大平・外崎
8/	研修なし	
9/1（水）	山行中の食料と水の飲み方	桐生
10/6（水）	地図の読み方	矢野裕
11/3（水）	山の天気	大平
12/1（水）	事故発生時の緊急連絡の仕方	佐藤
1/5（水）	山小屋とテント生活の基本	斎田
2/2（水）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2/?（土）	卒業山行（テントを設営し食事を作る）	新人 大平・外崎

令和3年度(第26期) 予算

1. 一般会計

区 分		令和2年度 予算	令和2年度 実績	令和3年度 予算	増 減	備 考
収入 の 部	前年度繰越金	366,033	366,033	397,371	31,338	
	会費入会金					
	会費	477,000	477,000	450,000	△ 27,000	9000×50名
	会友	15,000	15,000	10,000	△ 5,000	5000×2名
	入会金	6,000	6,000	0	△ 6,000	3000×0
	小計	498,000	498,000	460,000	△ 38,000	
	その他収入					
	ゲスト参加費	7,000	2,000	0	△ 2,000	
	山行剰余金	0	0	0	0	
	その他	0	3	0	△ 3	一般会計利息
支 出 の 部	小計	7,000	2,003	0	△ 2,003	
	積立取り崩し額(やまなみ分)	0	0	100,000	100,000	
	(記念行事分)	0	0	180,000	180,000	
	収入合計	871,033	866,036	1,137,371	91,335	
	運営費					
	会場使用料	33,000	21,310	21,000	△ 310	料金改定、運営委員会ZOOMに変更
	ZOOM利用料	0	0	21,000	21,000	運営委員会他
	総会費	33,000	16,603	33,000	16,397	懇親会費@600円×55名
	募集広告費	3,000	0	3,000	3,000	
	ゲスト保険代振込手数料	0	3,000	0	△ 3,000	R3新設(R2残分で執行)
	事務費・雑費等	2000	330	3,000	2,670	
	小計	71,000	41,243	81,000	39,757	
	会報費					
	やまたん発行・送料	0	0	0	0	
	やまなみ発行・送料	0	0	200,000	200,000	隔年
	ホームページ回線利用料	18,600	18,600	19,000	400	
	小計	18,600	18,600	219,000	200,400	
	行事費					
	25周年イベント	0	0	180,000	180,000	記念山行、イベント、記念品
	講演・講習会費	20,000	0	-	0	
	行事山行(新人歓迎)	60,000	34,805	30,000	△ 4,805	補助金(@500円×人数)他
	公開登山	10,000	-	12,000	12,000	下見代実費
	教育研修費	5,000	-	20,000	20,000	テキスト代を含む
	小計	95,000	34,805	242,000	27,195	
	装備費					
	山行装備購入費	70,000	70,000	-	△ 70,000	(テント購入予定)
	装備補修・消耗品費	20,000	0	20,000	20,000	
	小計	90,000	70,000	20,000	△ 50,000	
	県連					
	連盟費分担金	184,100	184,017	190,000	5,983	3600*50+1+振込手数料
	総会交通費	10,000	0	10000	10,000	2,000円×5名
	小計	194,100	184,017	200,000	15,983	
	予備費	20,000	0	20,000	20,000	
	積立金					
	記念行事	0	0	30,000	30,000	30周年イベント用
	遭難対策費	0	0	0	0	R2～積立中断中
	やまなみ発行	100,000	100,000	0	△ 100,000	隔年
	共同装備品	20,000	20,000	20,000	0	R2新設
	小計	120,000	120,000	50,000	△ 70,000	
	支出合計	608,700	468,665	832,000	363,335	
次年度繰越金		262,333	397,371	305,371	△ 92,000	

2. 積立会計

令和3年2月28日現在

区 分		平成31年繰越金	令和2年度実績		令和3年度予算	
		残高	繰入・取崩(△)	残高	繰入・取崩(△)	残高
合計		529,351	100,004	719,355	△ 230,000	379,355
内 訳	記念行事	182,575	0	182,575	△ 150,000	32,575
	遭難対策	346,634	0	346,634	0	346,634
	やまなみ積立	0	100,000	100,000	△ 100,000	0
	共同装備品	0	90,000	90,000	20,000	110,000
	寄付金・利息	142	4	146	0	146